

教授会議事録

日時：平成29年2月14日（火）14時00分から15時55分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、議長から人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成29年1月10日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

1月17日（火）開催の部局長連絡会議について、配付資料により下記事項について報告があった。

- ①中期計画の変更等
- ②准職員・時間雇用職員の無期雇用
- ③寄附講座の設置
- ④共同研究講座の設置
- ⑤企業等との連携・協力協定の締結
- ⑥「社会にインパクトある研究」全体の理念
- ⑦組織変更申請
- ⑧規程の制定
- ⑨平成29年度政府予算案
- ⑩教育研究評議会が推薦する総長候補者の選考に係る管理委員会
- ⑪データ科学国際共同大学院ワーキング・グループ構想報告書
- ⑫宇宙創成物理学国際共同大学院ワーキング・グループ構想報告書
- ⑬平成29年度特別入試出願状況（報告）
- ⑭学生の懲戒
- ⑮第13回（平成28年度）日本学術振興会賞受賞報告
- ⑯平成29年度JSPS学術システム研究センター研究員推薦結果報告
- ⑰東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム
- ⑱承継枠年俸制度適用状況

(2) 学務審議会

配付資料により下記セミナーの開催案内があった。

- ①東北大学教養教育特別セミナー「学問にとって「役に立つ」とはいかなることか」
日時：平成29年4月10日（月） 場所：川内萩ホール
- ②若手職員のための大学職員論 ～「一皮むけた経験」に学ぶ2～

日 時：平成29年2月4日（土） 場所：東北学院大学土樋キャンパス8号館

- ③第1回大学教育イノベーションフォーラム 大学の未来を切り拓くSDの可能性
～全教職員の能力開発を組織開発につなげるために～

日 時：平成29年3月9日（木）、10日（金）

場 所：東京国際交流館メディアホール

- ④専門教育指導力養成プログラム 大学スペイン語教授法強化講座
スペイン語教育力向上を目指して

日 時：平成29年3月18日（土）

場 所：川内キャンパス教育学生総合支援センター東棟

また、スーパーグローバル大学創成支援事業成果指標データの目標値達成に向けた取組について協力依頼があるとの報告があった。

(3) URA 連携協議会

以下のとおり報告があった。

- ①情報科学研究科の URA の活動について紹介があったこと。
- ②本研究所の共同研究プロジェクト研究発表会について紹介したこと。

(4) 研究大学強化促進事業実施委員会

配付資料により、以下のとおり報告があった。

- ①URA の職務について、一定の審査のうえ教育研究への従事を認める方向で検討されていること。
- ②知のフォーラムについて、以下のとおり採択（確定）されたこと
 - ・フォーラム4件
(そのうち本研究所から提案1件(鈴木教授))
 - ・ヤングリサーチプログラム2件
(そのうち本研究所から提案1件(林助教(石山研))
- ③若手リーダー研究者海外派遣プログラムについて7件の応募があり、採択は5件程度が見込まれること。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

配付資料により、IT21センターの見直しに伴う「新IT21研究開発センター（仮称）」構想の前回以降の検討状況について報告があった。

なお、新センターへの移行にあたっては、現在活動しているプロジェクトに不都合のないようお願いしたいとの意見があった。

(2) 研究企画委員会

組織連携型共同研究プロジェクト研究（区分S）を發展させ、新たに国際連携を想定した「国際組織連携型共同プロジェクト研究」（通称：国際S）について検討を行っており、この枠組を活用したいとの希望があれば、研究企画委員会まで申し出てくださいよう発言があり、後ほどこれについて照会の連絡を行うこととした。

(3) 人事委員会

平成29年度卓越研究員事業について、本研究所の申請内容について、配付資料により報告があった。

(4) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

以下のとおり報告があった。

- ①危険物総合管理システムが更新されたこと。
- ②PCBの管理体制について注意喚起があったこと。
- ③一般排水の基準値超過があり、注意喚起をおこなったこと。
- ④長時間勤務について該当はなかったこと。

(5) 建物環境委員会

配付資料等により、以下のとおり報告があった。

- ①共通研究スペース使用の公募について、次年度分の申請をしていただきたいこと。
- ②施設部との意見交換会において、2号館の建物整備、片平南キャンパスの整備計画等について意見交換を行ったこと。
- ③E棟東側の壁の改修工事を行うこと。

(6) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

以下のとおり報告があった。

- ①半導体プロセス講習会を3月7日（火）、8日（水）に行うこと。
- ②ナノ・スピン実験施設と研究基盤技術センターで共通する設備の運営体制についての議論を行う準備をしていること。

(7) 学部教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ①出張講義等について
- ②系内学位記授与式について
- ③カリキュラム編成（案）について

(8) 系内大学院教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ①インターンシップについて、情報科学研究科、医工学研究科の単位認定については、別途、当該研究科に確認いただきたいこと。
- ②大学院前期課程及び博士後期課程の授業時間割について

(9) 広報室

本研究所記者説明会について配付資料により以下のとおり開催案内があった。

日 時：平成29年3月1日（水） 午前11時00分から

場 所：東北大学東京分室

成果報告：『情報インフラの未来を見据える耐災害性情報ストレージ基盤技術』

進捗報告：『Beyond Big Data－超巨大情報の質と量を扱う科学技術の構築

（ヨッタスケールデータ科学）』

：『人間的判断に基づく新概念脳型LSIの研究開発』

3. ヨッタインフォマティクス研究センターについて

以下のとおり報告があった。

- (1) 概算要求を提出し、総長ヒアリングにあがったこと。
- (2) 3月11日(土)にシンポジウムを開催すること。
- (3) 「社会にインパクトある研究」に採択され、資料を作成中であること。

4. 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の公募について

議長から、世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)のアンケートに対し、「ヨッタインフォマティクス高等研究拠点」として本研究所が応募したこと、及びその応募内容について報告があった。

次いで、議長から、世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の公募が開始され、配付資料により公募要領等の説明があった後、本研究所が「ヨッタインフォマティクス高等研究拠点」として応募し、将来的な構想に参画できるようにしたいとの発言があった。

5. 「社会にインパクトある研究」について

議長から、「社会にインパクトある研究」について、配付資料により全体の理念等の説明があった。

6. 電気通信研究機構について

以下のとおり報告があった。

- ①特任教授(運営)についての再任にあたり、任期は1年とすること。
ただし、業績評価、機構の財政状況等を踏まえたうえで更新する場合があります。
- ②電気通信研究機構の名称変更に係る今後の対応について本部の判断待ちであること。
- ③電気通信研究機構諮問委員会の委員は全て再任となったこと。
- ④電気通信研究機構ニュースレターは、来年度以降WEBベースで提供すること。

7. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について、配付資料により説明があった。

(2) 受託研究員の受入について

議長から、受託研究員の受入について、配付資料により説明があった。

(3) 民間等との共同研究について

議長から、民間等との共同研究の受入について、配付資料により説明があった。

(4) 研究費不正防止コンプライアンス教育の実施について

研究費不正防止コンプライアンス教育の実施について、研究費の使用に関わる教職員及び学振特別研究員が対象となっており、必ず3月24日までに受講していただき

たいとの報告があった後、具体的な受講方法等については経理係から通知されることの付言があった。

II. 協議事項

1. 教員の辞職について

議長から、IT21センターの准教授の辞職（平成29年3月31日付け）について提案があり、審議の結果、これを承認した。

2. 准教授の任用について

物性機能設計研究室准教授の任用について申し出があったことの報告があり、これについて人事を進めることを承認した。次いで、選考委員会の設置について諮り、審議の結果これを承認した。

3. 助教の任用について

ナノ・バイオ融合分子デバイス研究室助教の任用について申し出があったことの報告があった後、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、発令は平成29年4月1日とすることとした。

4. 特任助教の任用について

先端音情報システム研究室特任助教の任用について、申し出があったことの報告があった後、配付資料により説明があり、補足説明があった後、審議の結果、これを承認した。

なお、任用は平成29年4月1日から2年間（科研費）とすることとした。

5. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 非常勤研究員の任用について

議長から、非常勤研究員の任用について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 平成29年度客員研究室・分野教員について

平成29年度客員研究室・分野教員について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 名誉教授称号付与について

議長から、名誉教授の称号付与について、配付資料に基づき提案があり、審議の結果、これを承認した。

※ 議事は、本人・特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

9. 平成30年度概算要求について

議長から、平成30年度概算要求について、配付資料により説明があり、要求内容について審議の結果、これを承認した。

10. 平成29年度総長裁量経費要求事項について

議長から、平成29年度総長裁量経費要求事項について、配付資料により説明があり、要求内容について審議の結果、これを承認した。

11. 内規の改正について

ナノ・スピンの総合研究棟共同利用スペース運営内規の改正について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

12. 大学間学術交流協定について

オルデンブルク大学との協定の締結について提案があった後、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

13. 平成29年度委員会等委員について

平成29年度委員会等委員について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、未定の委員については本年度担当の委員から直接連絡いただきたいとの付言があった。

III. その他

1. その他

(1) 平成29年度諸会議開催予定について

議長から、平成29年度諸会議開催予定について配付資料により説明があった。

(2) 電気・情報系最終講義のご案内

議長から、電気・情報系最終講義について、開催案内があった。

(3) 平成29年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査について

平成29年度通研国際シンポジウム開催予定について、第2回目の調査を行うこと、及び同調査の第1回目の調査結果について配付資料により説明があった。

(4) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会（平成29年2月23日開催予定）の開催概要について、配付資料により説明があり、多数参加いただけるよう協力依頼があった。

(5) 半導体プロセス講習会について

半導体プロセス講習会(外部向け)について下記のとおり開催する旨アナウンスがあった。

日 時：平成29年3月7日(火)～8日(水)

場 所：電気通信研究所

(6) 通研国際シンポジウムの開催について

議長から、次の通研国際シンポジウムの開催について案内があった。

- ① The 4th RIEC International Symposium on Brainware LSI、平成29年2月24～25日開催予定
- ② The 5th RIEC International Symposium on Brain Functions and Brain Computer、平成29年2月27～28日開催予定
- ③ AIIC シンポジウム「ヨッタインフォマティクスの世界」、平成29年3月11日開催予定
- ④ 第3回シンポジウム：文科省プロジェクト「高機能高可用性情報ストレージ基盤技術の開発」成果報告会、平成29年3月9日開催予定

(7) 饋還会のお知らせ

饋還会の退職記念パーティーについてアナウンスがあった。

(8) 次回の開催について

平成29年3月14日(火) 14時から開催することとした。

以 上